



豊かな自然の中で
みんなが創る笑顔輝く
元気なまち

鹿児島県曾於市勢要覧【2022年版】

SOO CITY GUIDANCE

空と大地の
あいだを辿り、
雄大な自然に
抱かれる。

写真紹介
表紙：中岳ダム
2ページ：白鹿岳
3ページ：花房峡

曾於のたから

04 文化財

弥五郎どん祭り
住吉神社の流鏝馬
溝ノ口洞穴
熊野神社の鬼追い
投谷八幡宮

そお五感の旅

14 観光

悠久の森
桐原の滝・三連轟・大川原峡
花房峡憩いの森
中岳ダム・谷川内ダム・芙蓉之塔
メセナ住吉交流センター・財部温泉健康センター
健康ふれあい館

21 曾於市公認キャラクター そお星人

22 道の駅

道の駅おおすみ弥五郎伝説の里
道の駅すえよし（四季祭市場）
道の駅たからべ（きらら館）

28 食

曾於市の特産品
曾於市ブランド認証品

30 曾於市へのごあんない

Information MAP

32 そお!魅力あふれる曾於市の 実現に向けたまちづくり

まちづくりの9つの柱

36 市の財政状況

37 市の歌 曾於市民歌

38 発刊にあたり

39 市章・市の花・市の木・沿革・施設紹介

勇壮に、華麗に
とくにひっそりとー。
現代に脈々と息づく文化財は
曾於市の宝。
人から人へ、心から心へ。
未来へ伝えていきたい日本の
美しい情景がここにあります。

曾於の たから



威風堂々 弥五郎どん祭り



岩川八幡神社



岩川八幡神社は万寿2年（1025）、京都の石清水八幡宮より勧請。大正3年（1914）現在地に移転。昭和13年（1938）社殿新築。平成4年（1992）、弥五郎どんはスペインのバルセロナで行われた巨人万博に出展、名声を博した。祭神は、応神天皇をはじめ、武内宿禰、神功皇后、玉依姫命、仲哀天皇、天照大神、伊邪那岐命、保食神。



岩

川八幡神社の弥五郎どん祭りは、毎年11月3日に行われている。

南九州の八幡系神社の秋祭りに伝えられる大人人形行事の一つである。養老4年（720）、隼人の抗戦を朝廷軍は鎮圧したが、この時、隼人の戦死者があまりに多かったため慰霊のため放生会を行ったのが始まりとされる。この行事は五穀豊饒を祝う豊祭の性格も有している。

岩川のシンボルである弥五郎どんは、神幸の先駆露払い、すなわち先導者を現したもので、身長は二丈六尺（4・85m）の竹籠製で、25反もある梅染の着物、腰には長さ二丈四尺（4・24m）の大刀、九尺四寸の小刀を帯び、手に二丈三尺程（3・81m）の鉾を持ち、風貌猛々しい姿である。

弥五郎どんが何者かについては様々な説があり、はつきりしない。一般的には、朝廷に抵抗した隼人族の首領とも、朝廷側の武内宿禰とも言われている。

岩川八幡神社の他に、都城市山之口町にある野正八幡宮と日南市鉄肥の田ノ上八幡神社にも弥五郎行事が伝えられている。





住吉神社

長い階段を上ると大木がそびえ立ち、境内は厳かな空気が漂う。住吉神社は郷社であったが、昭和7年(1932)に県社へ昇格。祭神は底筒男命、中筒男命、表筒男命。



流

鎭馬の由来は、上古、騎射と呼ばれており、鎌倉時代に武芸として盛んに行われ、後に儀式化して祭礼の奉納神事となっていく。

末吉の流鎭馬について、起原は不明であるが、薩摩藩が江戸時代後期に編纂した『三國名勝図会』に記録がみられる。

現在は、毎年11月23日末吉豊祭の日に住吉神社の参道で執行されている。流派としては、宮崎神宮の小笠原流を取り入れている。

鹿児島県内では他に、肝付町新富四十九所神社、日置市吹上大汝牟遲神社の2ヶ所に伝承されている。

当日は、参道を鳥居から神社に向かって約300疋馬を馳せ、途中にある3ヶ所の的を射る。これを3回繰り返す。当たりの縁起物とされ家に持ち帰ると栄えるといわれ、また矢が的に当たると、豊年といわれる。



豊年を感謝して

住吉神社の流鎭馬



溝ノ口岩穴

南九州の風土が生み出した

財 部町下財部の山間部にあり、入口の横幅14.6m、高さ6.4m、全長は209.5mの大規模な洞穴である。約33万年前の加久藤火砕流堆積物が浸食されてできた谷地形を埋めるように、約2万9千年前の始良カルデラ噴出物である入戸火砕流（通称シラス）が厚く堆積した。入戸火砕流は熱と圧力により溶結凝灰岩に変成する性格があり、洞穴内では火砕流堆積物がやわらかいままの部分と、溶結凝灰岩に変成した部分とが観察できる。

による浸食と崩落を繰り返しながら現在の姿になったと考えられ、絶妙なバランスを保ち幻想的な雰囲気醸し出している。天井には「吹抜けパイプ」と呼ばれる、火山ガスが上方に抜けていった跡が無数に確認できる。



溝ノ口岩穴祭り

毎年4月8日(釈迦生誕の日)に近い日曜日、洞穴で溝ノ口岩穴祭りが行われる。このお祭りでは、奴踊りや棒踊り、刀踊り(棒踊りと刀踊りは隔年奉納)が洞穴の入口に祀られている岩穴観音へ奉納される。これらの踊りの中でも奴踊りの歴史は古く、島津藩が戦勝祝いとして始められたものが発祥とされ、戦勝を祝うとともに、士気を鼓舞する姿が勇壮。現在は郷土教育の一環として財部の中谷小学校児童によって継承されている。





鬼が暗闇を縦横無尽に駆け巡る
くま の じん じゃ おに お
熊野神社の鬼追い

文化財

毎年1月7日夜に深川熊野神社
領域で行われている。鬼追いは
かつて光明寺で行われていた仏教行事
であった。廃仏毀釈により廃寺となり
途絶えていたところ、悪疫が付近に流
行したため、地元の青年たちにより熊
野神社境内で再開されたものである。
鬼追いの民俗学的重要性として、次

に示す要点があげられる。第一に、元
は光明寺で行われていた仏教行事であ
る修正会と解釈できる。修正会とは
毎年正月に仏に罪を懺悔して、国家
安泰や五穀成就を祈る法会のことであ
る。大分県国東半島でも同じように鬼
が修正会に登場する行事が行われてい
る。

第二に深川の鬼は「招福除災の鬼」
である。この鬼は、歳と歳の節目の初
春を寿ぐ「神まれ人」として、幸福を
招来する日本古来の神思想を混合して
いると考えられる。

平成6年(1994)3月16日指定 鹿児島県指定無形民俗文化財



仁王像



熊野神社

鬼追いの行われる熊野神社に
は五輪塔があり、鬼が縦横無尽
に駆け巡る参道には、昔、光明
寺にあった仁王像が二体鎮座し
ている。大きな仁王は本尊を守
護する役割がある。

祭神は国常立命、伊邪那岐命、
伊邪那美命。



大隅正八幡の別宮 投谷八幡宮



平成15年(2003)4月22日指定
鹿児島県指定有形文化財

投

谷八幡宮は、大谷宮ヶ原に鎮座している。大隅正八幡宮(鹿児島神社)の別宮で、神領の四方境目に立つ神社であり、東の境に位置している。その創建は和銅元年(708)と伝えられている。

本殿は、正面三間側面二間の流造で、本殿横の四所宮・地主社は同形同大の見世棚造となっている。いずれも大隅半島の地域的特徴を示した造りである。また建築・修理の年号等が記された棟札・妻板が良好に残っているため、本殿は延享5年(1748)、四所宮・地主社は万治3年(1660)のものと考えられている。

島津氏にも手厚く遇されており、慶長7年(1602)の島津龍伯・忠恒らによる懐紙・短冊や、文化5年(1808)の島津齊宣による短冊が残っている。

毎年、お田植え祭や茅の輪くぐり、王子神幸等の行事が行われている。なかでも、王子神幸は弥五郎どんの浜下りの祖形と考えられており、その関係が注目され評価されている。



末社(四所宮、地主社)



悠久を感じる
悠久の森

財部



緑 とさらめきの感動を与えてくれるこの森を今後永久に伐採せず、子孫に引き継ぐことを条例で制定しており、年間を通じて四季折々の森の恵みを感じることができる。

平成14年には、全国遊歩百選の森に認定され、毎年秋に、曾於市悠久の森ウォーキング大会を開催。秋の美しい紅葉とともに往復7kmの道のりをじっくり歩くと、マイナスイオンたっぷりのこの森に癒される最高のイベント。



観光
そお
五感の旅^{たび}

悠久の時の流れに身を任せゆつたりめぐる曾於路

美しい森と溪谷、心地よい湯に華やかな祭、そして人の温かさ。歴史がそつと語りかけ五感をぐつと呼び覚ます。さあ、出かけましょう。そおを感じる旅へ。

観光

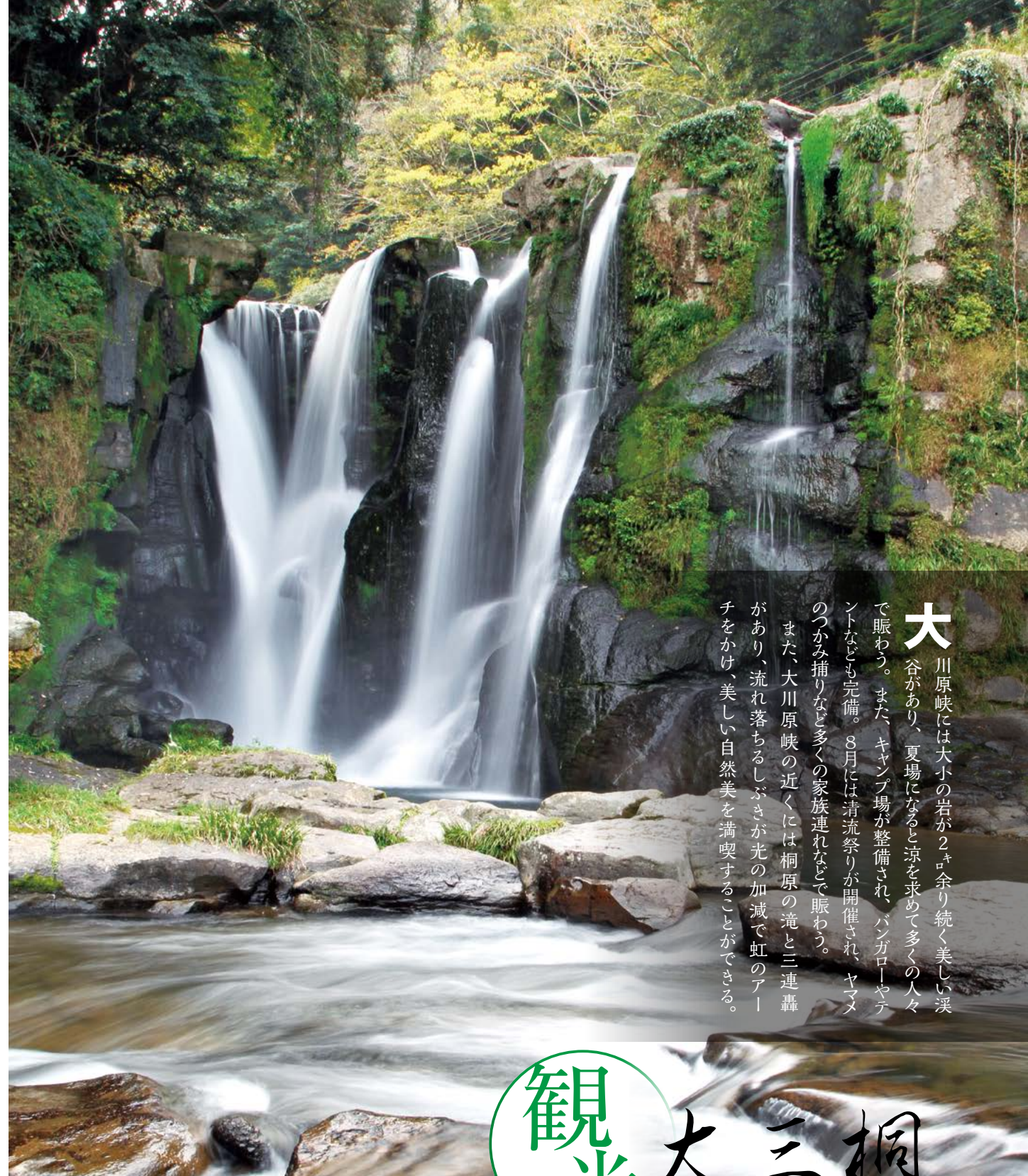
花房峡憩いの森

末吉



花房峡は、曾於市の東に位置し、安楽川溪谷と大八重国有林を包含している。ここは豊かな自然に恵まれ、四季を通じて山菜、薬草などが豊富にある。風光明媚な安楽川兩岸の溪谷林は照葉樹の原生林。シダ、コケ類が数多く自生し、学術的にも大変貴重なものとされている。

花房峡憩いの森には、バンガローやテニスコート、照葉樹林を散策できる遊歩道もあり、自然を満喫しながら楽しく過ごせる施設が整備されている。



大川原峡には大小の岩が2キロ余り続く美しい溪谷があり、夏場になると涼を求めて多くの人で賑わう。また、キャンプ場が整備され、バンガローやテントなども完備。8月には清流祭りが開催され、ヤマメのつかみ捕りなど多くの家族連れなどで賑わう。

また、大川原峡の近くには桐原の滝と三連轟があり、流れ落ちるしぶきが光の加減で虹のアーチをかけ、美しい自然美を満喫することができる。

観光

桐原の滝
三連轟
大川原峡

財部

桐原の滝



大川原峡



三連轟



芙蓉之塔

大隅

芙蓉之塔（大隅町月野八合原）は太平洋戦争末期、かつてこの地にあった岩川飛行場から出撃し、帰還しなかった87名を含む芙蓉部隊員105名が祀られている慰霊塔です。
特攻やむなしという気運が高まる中、指揮官・美濃部正少佐はこれに異議を唱え、もっと合理的な戦法として夜間銃爆撃を主張しました。それが上層部に受け入れられ、静岡県藤

枝基地で編成された特殊部隊が「芙蓉部隊」です。部隊名は藤枝基地から見える富士山の雅称「芙蓉峰」にちなんで名付けられ、岩川飛行場から沖縄方面に出撃しました。
飛行場であることを悟られないよう、昼間は滑走路に荻草を敷いたり、牛を放牧したり、移動式家屋や樹木を立てたので、終戦まで米軍に見えなかったことは無かったといえます。
戦後、芙蓉部隊の元隊員や遺族、関係者らによる慰霊祭を契機に、芙蓉之塔が建立されました。



観光



観光



中岳ダム

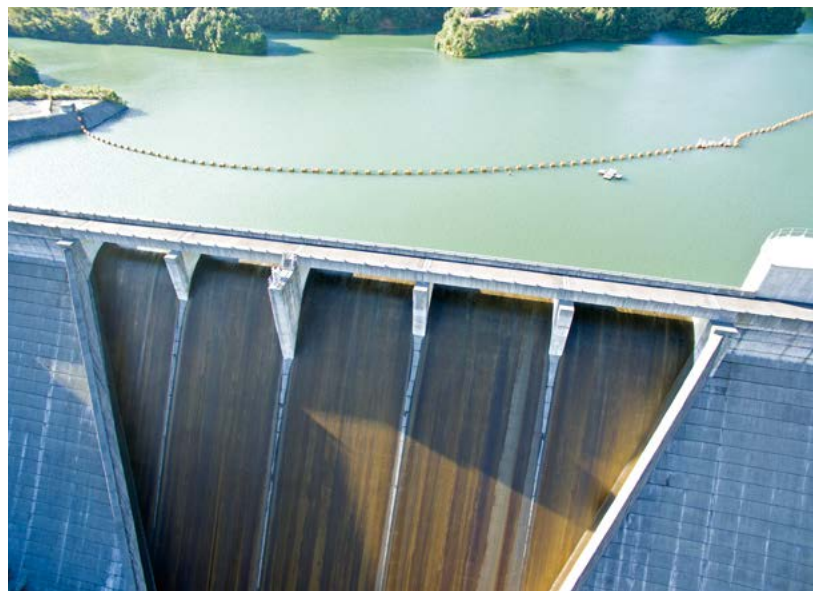
末吉

鹿 児島特有の保水性に乏しいシラス台地に年間を通して安定的に農業用水を供給するため昭和59年に着工。平成18年には主要工事が完了した。高さ70㍎、長さ312㍎、有効貯水量425万m³を誇る中心遮水型ロックフィルダムとして完成。曾於市や志布志市の3130㍎の畑地を潤しており、日本の食料供給基地としての飛躍的な発展が期待されている。

谷川内ダム

財部

谷 川内ダムは用水の安定供給による農業生産性の向上と農業経営の安定を図るため平成8年から着工。平成25年に主要工事が完了した。高さ58.5㍎、長さ222㍎、有効貯水量192万m³。就業人口の約3割が従事する農業は曾於市の基幹産業であり、今後も谷川内ダムの活用が期待されている。

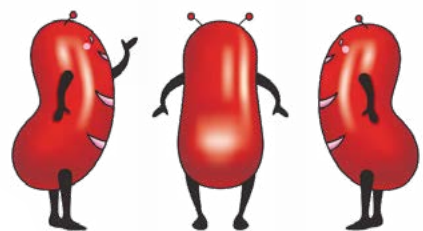


そお星人[®]

Soo City Kagoshima

2015年7月曾於市10周年記念式典から公認イメージキャラクターとなった。以来、県内外問わず曾於市のPRに奔走している。

鹿児島県曾於市に突然現れたそお星人。曾於のあまりの美しさと食べ物の美味しさに星に帰るのも忘れて曾於に居ついてしまったんだとか。

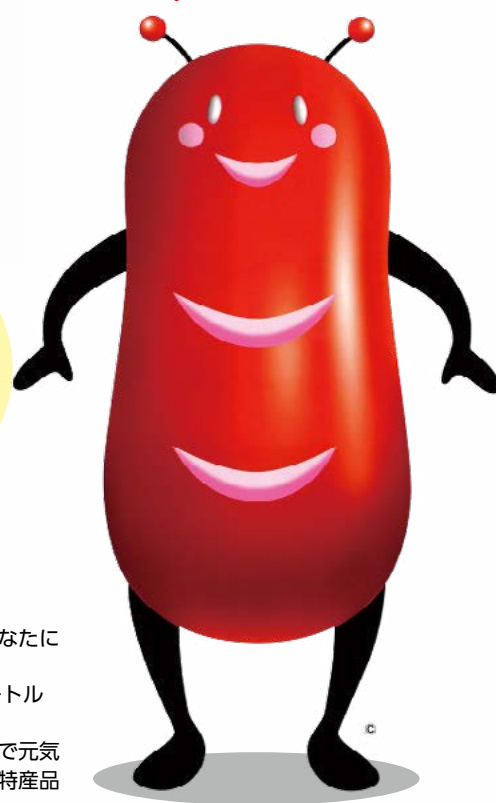


暗いところで
アンテナがピカピカ光る
表面は
ぶにぶにゆの肌触り
ダンスも踊れるよ！

そお星人の プロフィール

出身地：はるか宇宙のかたにある「そお星」
身長：200センチメートル
体重：90キログラム
性格：いたって朗らかで元気
好きな食べ物：そお市の特産品

曾於市にソーセージ
みたいな宇宙人が
やってきた?!



さまざまな
イベントで
活躍中！



LINEスタンプも販売中！

<https://store.line.me/stickershop/product/1218154/ja>



曾於市の魅力を動画でお届け！ SOO MOVIE にも登場します！

https://www.city.soo.kagoshima.jp/kankou_event/movie/index.html



メセナ住吉交流センター…末吉

メセナ住吉交流センターは、地下1600mから湧出するアルカリ性単純温泉。施設内には、曾於市の特産物を販売する売店や食堂（レストランそお）、無料休憩所などがある。また、宿泊棟やバンガローなどもあり、宿泊も可能。

メセナ住吉交流センター

【入浴料】中学生以上330円／70歳以上・小学生220円

【休館日】毎月第1・3月曜日（祝日の場合は翌日）【営業時間】午前5時30分～午後10時

【お問い合わせ】TEL 0986-76-7898



財部温泉健康センター…財部

財部温泉健康センターは、地下約1700mから湧き出るナトリウム炭酸水素塩温泉で美人湯として親しまれている。

渦を巻く渦流浴、遠赤外線サウナなどがあり、無料休憩所やお食事コーナー、特産品を販売する売店などを完備。ゆっくりとくつろぐことができる。

財部温泉健康センター

【入浴料】一般330円/小・中学生・70歳以上220円

【休館日】毎月第2・4月曜日【営業時間】午前9時～午後10時

【お問い合わせ】TEL 0986-72-3553



健康ふれあい館…大隅

道の駅おすみ弥五郎伝説の里の健康ふれあい館にある「弥五郎の湯」は、大・小浴場、岩風呂などがあり、無料休憩所や特産品を購入できる売店なども完備。また、健康ふれあい館とつながっている弥五郎まつり館では、実物大の弥五郎どんにいつでも会うことができる。

健康ふれあい館 【入浴料】中学生以上330円/小学生110円/70歳以上220円

弥五郎まつり館 無料

【休館日】毎月第2・4木曜日

【営業時間】夏期（7～9月）午前9時～午後9時/通常期（10月～6月）午前9時～午後8時

【お問い合わせ】TEL 099-482-0080

癒やしを感じる
美しき森を巡り、自然に培われた恵みの湯に
ゆっくりと手足を伸ばせば、心の底から
癒されて、ときほぐされていくようです。

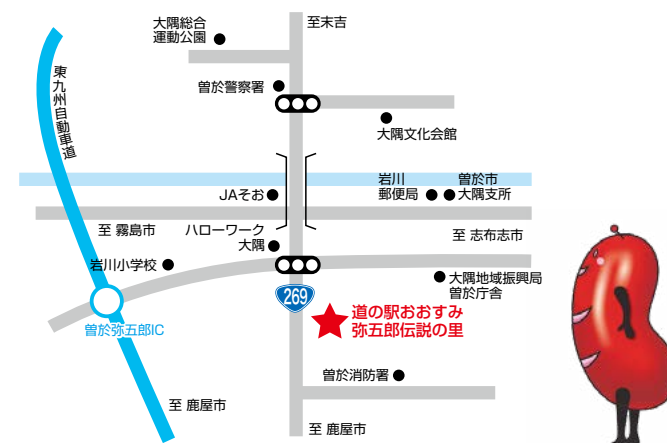
観光





旬を感じる
道の駅
おおすみ
弥五郎伝説の里
大隅

朝どれ野菜、こだわり黒豚、旬の味覚に手作りの味。
大地の恵みのおいしさに心が躍る。
おおすみ、すえよし、たからべと曾於市自慢の
3つの駅が地元の魅力をいっぱい並べ、
いつも笑顔で待っています。





レストラン四季祭

ランチタイムに地元産の安心・安全な食材をふんだんに使用した、和洋中バラエティ豊かな料理をバイキング形式で提供中。大人から子どもまですべての方が曾於市の大地の恵みを堪能することができる。

【営業時間・休館日のご案内】レストラン四季祭
午前11時～午後3時
1月1日、4月、7月、10月の第1水曜日は休館
TEL 0986-79-1900

四季祭市場

地元農家の皆さんで構成されている「出荷者協議会」が提供する野菜や各種加工品には、生産者の名前が書かれ、安価で安心・安全な曾於市の特産品を手にすることができます。季節の旬のものが並び、黒毛和牛、黒豚の計り売りをする直売コーナーも設置。

【営業時間・休館日のご案内】四季祭市場
午前9時～午後6時まで
1月1日、4月、7月、10月の第1水曜日は休館
TEL 0986-79-1900



国道10号沿いにある道の駅すえよし(四季祭市場)は、平成17年12月にグランドオープン。
末吉の特産品であるユズやユズを使用した加工品、黒豚、黒毛和牛の直売コーナーをはじめ、季節の朝どれ新鮮野菜、各種加工品が目白押し。
また、施設内にはレストラン四季祭があり、ランチのバイキングメニューは大好評。



レストランきらら

道の駅たからべ(きらら館)には、「レストランきらら」があり、からあげ定食・なんこつ煮込み定食・白身魚フライ定食など各種定食を提供中。中でも地元の食材を使ったとんかつ定食はボリュームで大好評。

【営業時間・休館日のご案内】

レストランきらら
午前11時～午後2時
毎週木曜日と1月・4月・
7月・10月の1日は休館
TEL 0986-28-5666

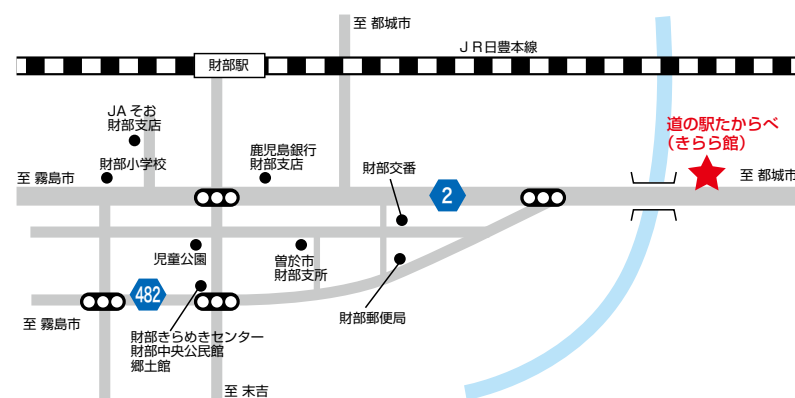
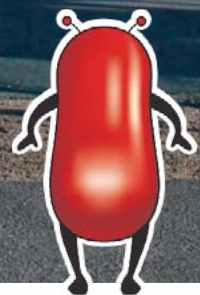


【営業時間・休館日のご案内】
道の駅たからべ(きらら館)
午前9時～午後6時まで
1月・4月・7月・10月の1日は休館
TEL 0986-28-5666



旬を感じる道の駅

財部



県道2号沿いにある道の駅たからべ(きらら館)は、地元の出荷者協議会の方が手塩にかけて育てた新鮮野菜や各種加工品の宝庫になっている。
施設内には、絵画、陶芸、作文など力作が展示されている市民ギャラリーもあり、レストランでは地元の食材をメインに提供中。



曽於市ブランド認証品

鹿児島県曽於市では、市内で生産される原料で製造された加工品や畜産物を厳正な審査により曽於市ブランド認証品として認定し、安心・安全な食品として消費者の皆様へ提供している。

これらの認証品は、曽於市が自信を持って消費者に紹介できる商品。
(令和3年8月1日現在)

ゆずごまドレッシング



(株)メセナ食彩センター

ゆずノンオイルドレッシング



(株)メセナ食彩センター

ゆずしゃぶしゃぶたれ



(株)メセナ食彩センター

ゆずゼリー



(株)メセナ食彩センター

ゆずドリンク



(株)メセナ食彩センター

プレミアムはちみつゆず



(株)メセナ食彩センター

ゆず吉くん(塩入り)



(株)メセナ食彩センター

青ゆずこしょう



(株)メセナ食彩センター

赤ゆずこしょう



(株)メセナ食彩センター

かごしま黒豚



(株)ナンチク

天恵美豚



(株)ナンチク

黒豚餃子



(株)ナンチク

鬼神太鼓 ロースハム



(株)ナンチク

黒豚炭火焼豚



(株)ナンチク

黒豚粗挽きウインナー



(株)ナンチク

やごろう豚OX



(有)大成畜産

やごろう豚



(有)大成畜産

曽於和牛



日本ハム(株)

曽於のとこ豚ぎょうざ



そお鹿児島農業協同組合

冷凍焼き芋(わたしのお芋さま)



(株)吉川農園

薩摩鴨



日本有機(株)

柚子最中



(有)川畑菓子舗

お茶丸ボーロ



(有)川畑菓子舗

ゆず吉くん



(株)メセナ食彩センター

ゆずせんべい



(株)メセナ食彩センター

黒さつま鶏生ハムスライス



(株)ナンチク

鹿児島黒牛



(株)ナンチク

曽於さくら牛



(株)福永産業

薩摩黒鴨鍋



日本有機(株)



曽於市の特産品

黒毛和牛

鹿児島県は全国屈指の畜産県であり、なかでも肉質に優れた黒毛和牛の飼養頭数は全国の18.6%を占め、全国1位となっている(令和2年2月1日現在)。曽於市も畜産業が盛んで、各方面から高い評価を得ている。

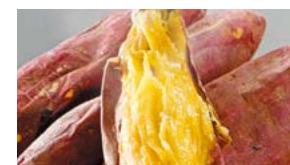
ゆず

九州一の生産面積を誇る曽於市の柚子。南国の太陽をふんだんに浴びて育った柚子は、いろいろな加工品として出荷されている。収穫時11月頃になると、あちこちから柚子特有の柑橘系の香りが漂ってくる。



お茶

曽於市はお茶栽培の気候に適した環境で、大型の茶工場や個人経営の茶工場、普通煎茶、深蒸し煎茶等、それぞれに、こだわった生産が行われている。



さつまいも

焼酎の原材料でもあり、昔から多くの農家が生産している。安心・安全な食用の甘くて美味しい、こだわりの芋を生産する農家も増えている。



黒豚

畜産王国、鹿児島県の誇る、日本のトップブランド鹿児島黒豚は、とても柔らかく噛みしめるたびに口いっぱいに甘みが広がる。



しいたけ

傘の部分は肉厚・ジューシーで甘みがあり、軸の部分も柔らかく、マイルドな口当たりとなめらかな舌触りが特徴。



お米

食べる機会が多いお米だからこそ1粒1粒丁寧に取り上げられている。



白菜

ゆず風味の漬物はもちろん、冬には豚肉を間に挟んで煮込む「豚肉と白菜のミルフィーユ鍋」などが美味しい。

食を感じる食

曽於市の自然と人が
丁寧につくりあげた自慢の味は
曽於市の「元気」が溢れています



位置及び地勢

本市は、鹿児島県の東部を形成する大隅半島の北部に位置し、東側で宮崎県都市、南側で志布志市・曾於郡大崎町、南西側で鹿屋市、北西側で霧島市に接しています。

形状は「ト」の字形であり、面積は390.11km²で、鹿児島県の総面積9,188.10km²の4.2%を占めています。

本市の北西部は、宮崎市の中心を流れ太平洋に注ぐ大淀川の流域に開け、都城盆地の一角をなし、南部は菱田川流域に広がる地域となっており、全体的に起伏の多い台地となっています。

自然的には高千穂の峰をはじめとする霧島山系を仰ぎながら、白鹿岳・高之峯や、大川原峡・花房峡・大鳥峡といった風光明媚な景観地などすばらしい自然に恵まれています。

現在の本市における土地の利用状況は、山林が総面積の約60%、耕地が約20%を占め、地質の大部分がシラスやボラなどの火山灰土壌です。本市の地質であるシラスやボラは、その地質に合わせた独自の農業の発展につながった一方で、豪雨時には土砂の崩壊などによる被害が多くなっています。



交通機関の路線及び所要時間	
車 新幹線 電車 高速バス バス さんふらわフェリー	※所要時間は、平常期におけるおよその時間の合計です。途中での乗り継ぎ等の時間は含んでおりません。 ※このアクセスでは、主なルートのみを掲載しており、全てのルートを掲載しているわけではありません。 ※交通機関の路線及び所要時間が変わる場合もあります。 ※このデータは、令和4年2月現在のものです。

鹿児島市内から	所要時間
鹿児島市 曾於市	約2時間
鹿児島IC 末吉財部IC 曾於市	約1.5時間
鹿児島中央駅 財部駅	約1.5時間
鹿児島中央駅 西都城駅 末吉 大隅	約2時間

鹿児島空港から	所要時間
満辺鹿児島空港IC 末吉財部IC 曾於市	約50分
鹿児島空港 曾於市	約1時間
国分駅 財部駅	約1時間
国分駅 西都城駅 末吉 大隅	約1.5時間

宮崎市内から	所要時間
宮崎市(宮崎空港) 曾於市	約2時間
宮崎IC(宮崎空港) 都城IC 曾於市	約1.5時間
宮崎駅 西都城駅 末吉 大隅	約2時間
宮崎駅 西都城駅 財部駅	約1.5時間

宮崎空港から	所要時間
南宮崎駅 西都城駅 財部駅	約1.5時間
西都城駅 財部駅	約1.5時間
西都城駅 末吉 大隅	約2時間

博多(福岡)から	所要時間
博多 太宰府IC 末吉財部IC 曾於市	約4時間
博多駅 鹿児島中央駅	
① 財部駅	約2.5時間
② 西都城駅 末吉 大隅	約3時間
天神/バスセンター 都城北入口 西都城駅	
① 財部駅	約4.5時間
② 末吉 大隅	約5時間

大阪(新大阪・大阪南港)から	所要時間
新大阪駅 鹿児島中央駅	約4時間
大阪南港 志布志港	約14時間

訪れた人も、住んでる人も 「そお! 魅力あふれる曾於市」 実現に向けたまちづくり

曾於市では、「第2次曾於市総合振興計画」を指針にまちづくりを進めています。

第2次総合振興計画では、『豊かな自然の中でみんなが創る笑顔輝く元気なまち』を将来像とし、

- ① 市民全員が一体となって課題を解決するまち
 - ② 市民がお互いをいたわり合い、支え合うまち
 - ③ 健康的、清潔で快適な市民生活を送れるまち
 - ④ 雇用が安定し若者が集うまち
 - ⑤ 大地の恵みを活かしたまち
 - ⑥ 人が行き交い、元気なまち
 - ⑦ 市民生活を支えるインフラが充実したまち
 - ⑧ 防災、減災により市民生活を守るまち
 - ⑨ 市民全員が生涯学び、互いを高め合うまち
- の9つの柱を基本に住民相互の交流を促進し、均衡ある発展に努めるとともに、住民が安心して誇りに思えるまちづくりを目指します。



曾於市子育て支援センター



財部保健福祉センター



SooGoodFM

- ## 市民がお互いを いたわり合い、支え合うまち
- ・困った人に手を差し伸べる福祉行政
 - ・障がい者との共生・喜び合い
 - ・国民年金による社会全体の支え合い
 - ・高齢者が健やかで楽しく暮らせる環境の整備
 - ・子も親も安心して過ごせる環境の整備
 - ・自立、安定、安心に向け共に歩む生活保護
 - ・災害時の要援護者の迅速な救助
 - ・国民健康保険特別会計
 - ・後期高齢者医療特別会計
 - ・介護保険特別会計

- ## 1 市民全員が一体となって 課題を解決するまち
- ・市民の意見を反映した議会
 - ・時代の変化に対応したスピード感のある行政運営
 - ・安心で快適な公共施設
 - ・市民にとってわかりやすい情報の提供
 - ・攻めの政策による市の魅力発掘
 - ・公平で適正な賦課及び徴税活動
 - ・行政の基盤となる戸籍の適正かつ円滑な管理
 - ・公平公正な選挙の執行と意識啓発
 - ・まちのいまを調べ伝える取り組み
 - ・税金の使われ方の監督・指導
 - ・市民間負担の公平化、計画的な市債償還



市役所本庁

- ## 3 健康的、清潔で快適な 市民生活を送れるまち
- ・市民の健康づくり支援
 - ・病気の予防による市民の健康増進
 - ・安心して生活できる環境の推進
 - ・市民が安心して利用できる診療所
 - ・高齢者の介護予防支援
 - ・ごみのない清潔な生活環境の維持
 - ・環境にやさしい生活排水等の適正処理
 - ・安心して飲める水の供給



悠久の森ランニング大会



健康づくり駅伝大会

雇用が安定し若者が集うまち

- ・笑顔で働ける雇用環境の整備

大地の恵みを活かしたまち

- ・品質の高い農作物生産、供給
- ・安全・安心な畜産物の生産
- ・森林の機能の維持管理と積極的な活用

人が行き交い、元気なまち

- ・商工業の活性化に向けた環境整備
- ・そおブランドの確立・発信による地域活性化
- ・企業振興による地域経済の活性化
- ・人のにぎわう観光拠点づくり



曾於市森林組合本所



市民祭

市民生活を支える
インフラが充実したまち

- ・市民の財産の維持管理、さらなる利便化
- ・災害に強く、市民の生命・財産を守る河川整備
- ・美しく機能的な街並みの維持
- ・市民が安全快適に暮らせる住宅の整備・維持管理

防災、減災により
市民生活を守るまち

- ・市民が一体となった災害対策

市民全員が生涯学び、
互いを高め合うまち

- ・充実した教育環境の整備
- ・子どもの身体づくりに資する給食提供
- ・子どもたちがのびのびと学び、未来へと羽ばたく環境の整備
- ・地域のつながり、生涯学習の活性化
- ・スポーツを通じた市民の健康づくり支援



吉井淳二記念大賞展



末吉救急分駐所



大隅曾於地区消防組合(消防本部・曾於消防署)



工業団地



10周年記念式典



子牛せり市



草原や木々、空の雲々が
美しい彩りを見せる
幻想的なこの情景が、
疲れを癒してくれます。

市
の
歌

曾於市民歌
作詞 橋本 絹代
作曲 鎌田 範政

一 高千穂峰の 恵みうけ
聞こえる命 芽吹く音
大隅の地の ふるさに
つないだ手から つくられる
輝くわれら ああ曾於市

二 弥五郎どんの 歩むまち
新緑深く 空青く
畜産の道 いっしんに
未来たくして すすみゆく
育むわれら ああ曾於市

三 人のぬくもり 優しさに
新たな歴史 刻むまち
老いも若きも 助け合い
いく末までも 健やかに
伸びゆくわれら ああ曾於市

市の財政状況

令和２年度の決算状況は、健全化判断比率における実質公債費比率（3か年平均）7.2%（令和元年度6.5%）、将来負担比率及び実質赤字比率並びに連結実質赤字比率は「無し」と、いずれも財政は健全と判断されているが、經常収支比率は87.4%（令和元年度90.2%）となっており、若干の改善は見られたものの、財政状況は依然として硬直化している状況である。なお、平成28年度から令和２年度までの財政状況を示す財政指数等については、下記のとおりである。

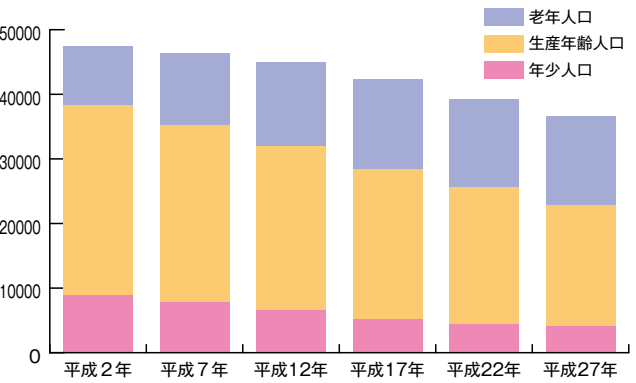
財政指数等（平成28年度～令和２年度）					
（単位：千円、％）					
区分	令和２年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
財政力指数（3か年平均）	0.31	0.31	0.30	0.29	0.29
標準財政規模	12,998,658	12,841,280	12,922,289	13,070,193	13,212,930
基準財政収入額	3,651,136	3,561,809	3,425,399	3,381,783	3,275,192
基準財政需要額	11,651,395	11,343,174	11,226,191	11,204,300	11,208,456
經常収支比率	87.4	90.2	90.3	88.9	88.8
公債費比率	7.2	6.6	6.4	5.8	5.6
公債費負担比率	21.1	21.0	20.6	19.6	18.7
地方税 徴収率	現年課税分	98.5	98.7	98.8	98.9
	滞納繰越分	19.8	20.3	22.7	21.6
	合 計	95.4	95.7	95.8	95.4
地方債現在高	25,774,602	24,787,209	24,856,071	25,665,805	26,613,400
債務負担行為額	1,143,998	1,837,802	2,119,782	1,070,262	1,175,396
普通建設事業費	5,191,985	4,155,213	3,487,973	2,578,141	3,416,773
特定目的基金現在高	10,355,358	10,097,872	10,099,790	9,714,910	9,064,319
内訳	財政調整基金	2,959,909	2,785,402	2,970,538	3,064,886
	減債基金	710,515	710,072	709,285	708,300
	その他特定目的基金	6,684,934	6,602,398	6,419,967	5,941,724
財政 健全化 指標	実質赤字比率	—	—	—	—
	連結実質赤字比率	—	—	—	—
	実質公債費比率（3か年平均）	7.2	6.5	5.9	5.3
	将来負担比率	—	—	—	—

【参考】**財政力指数**（基準財政収入額／基準財政需要額）の過去３年平均数値で１に近い団体ほど留保財源が大きいこととなる。／**經常収支比率** 財政構造の弾力性を示す指数であり、經常経費に經常一般財源収入がどの程度充当されたかをみるもので、70％～80％が通常である。／**公債費比率** 公債費の元利償還金に充てられる一般財源の額が標準財政規模に対してどの程度の割合を占めているかを示すもので、15％を超えると黄色信号、20％を超えると赤信号と言われている。／**実質赤字比率** 臨時財政対策債発行可能額を含めた標準財政規模に対する、歳入歳出差引額から翌年度繰越財源を差し引いた実質収支額の割合のことであり、黒字の場合は「－」となる。／**連結実質赤字比率** 一般会計（一般会計、各特別会計、水道会計）の赤字額から黒字額を引いた連結実質赤字額を、臨時財政対策債発行可能額を含めた標準財政規模で割った比率であり、黒字の場合は「－」となる。／**実質公債費比率** 一般会計が負担する元利償還金と準元利償還金の臨時財政対策債発行可能額を含めた標準財政規模に対する比率であり、25％以上は財政健全化計画を、35％以上は財政再生計画を策定することとなる。／**将来負担比率** 一般会計が負担する可能性のある負債総額から、基金、地方債償還に充てる使用料等の特定財源、交付税に算入される公債費の見込額を差し引いた額の臨時財政対策債発行可能額を含めた標準財政規模に対する比率であり、350％以上で財政健全化計画を策定することとなる。

人口の動向

総人口（単位：人） 出典：国勢調査

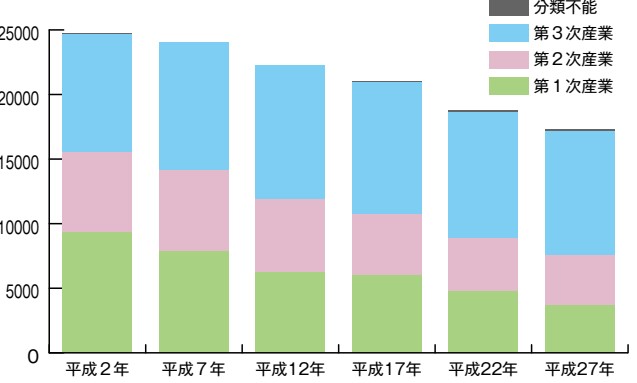
区分	平成 2年	平成 7年	平成 12年	平成 17年	平成 22年	平成 27年
総人口	47,492	46,328	44,910	42,287	39,221	36,557
年少人口 (14歳以下)	8,895	7,874	6,534	5,229	4,468	4,063
生産年齢人口 (15～64歳)	29,465	27,370	25,512	23,144	21,145	18,779
老年人口 (65歳以上)	9,132	11,084	12,863	13,914	13,587	13,706



産業構造

産業別就業人口（単位：人） 出典：国勢調査

区分	平成 2年	平成 7年	平成 12年	平成 17年	平成 22年	平成 27年
就業人口	24,719	24,025	22,243	20,987	18,767	17,270
第1次産業	9,295	7,889	6,217	5,986	4,799	3,696
就業人口比率	37.6%	32.8%	28.0%	28.5%	25.6%	21.4%
第2次産業	6,208	6,257	5,686	4,781	4,042	3,825
就業人口比率	25.1%	26.0%	25.6%	22.8%	21.5%	22.1%
第3次産業	9,210	9,874	10,337	10,209	9,773	9,643
就業人口比率	37.3%	41.1%	46.5%	48.6%	52.1%	55.8%
分類不能	6	5	3	11	153	106
就業人口比率	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.8%	0.6%





市の花「つつじ」
平成18年7月2日制定

市内の各家庭の庭先や公園、道路の植栽として随所に見られます。また、種類が豊富で長期間にわたっていろいろな花を楽しむことができ、市民から広く親しまれていることから「つつじ」を曾於市の花として制定しました。



市 章
平成17年10月5日制定

緑豊かなまち、咲き誇る美しい花々、豊富な実り、曾於市の風景をそのままに「そ」をモチーフに花の形でデザインし、曾於市民が地域の中で協働・共生し融和を育むとともに「豊かな自然の中で生命の鼓動を感じるまち」として発展していく姿をあらわしています。



市の木「さくら」
平成18年7月2日制定

市内には、弥五郎伝説の里、千本桜の森、山桜並木など桜の名所がたくさんあるほか、公園や川べりなど随所に見られます。また、春には美しい花を咲かせ、市民にも馴染み深く、日本古来の木でもある「さくら」を曾於市の木として制定しました。

沿 革

本市は、1889年（明治22年）4月の市制町村制の施行で、末吉村、岩川村、恒吉村、財部村に改称し、1892年（明治25年）志布志村から大字月野が月野村として分立、1922年（大正11年）10月に末吉村が末吉町に、1924年（大正13年）4月に岩川村が岩川町に、1926年（大正15年）4月に財部村が財部町にそれぞれ町制を施行しました。

1955年（昭和30年）1月には、町村合併促進法に基づき、岩川町、恒吉村及び月野村の3町村が合併して大隅町が発足、さらに同年4月に野方村の一部（荒谷地区）が編入されました。

その後、2003年（平成15年）1月に市町村の合併の特例に関する法律に基づき、末吉町・大隅町の2町による任意合併協議会が発足、同年3月には財部町も加わり協議が進められ、同年4月に曾於北部合併協議会が設置、各種協議・申請を経た後、2005年（平成17年）7月1日に「曾於市」が誕生しました。

施設紹介

市役所等	住所	電話
曾於市役所本庁	末吉町二之方1980	0986-76-1111
曾於市財部支所	財部町南俣11275	0986-72-1111
曾於市大隅支所	大隅町岩川5629	099-482-1211
文化施設		
末吉総合センター	末吉町諏訪方8127	0986-76-7100
大隅文化会館	大隅町中之内9146	099-482-1216
財部きらめきセンター	財部町南俣460-1	0986-72-1111
大隅郷土館	大隅町中之内9146	099-482-2410
曾於市埋蔵文化財センター	大隅町月野1946-1	099-471-2977
財部郷土館	財部町南俣460-1	0986-72-1111
図書館		
曾於市立図書館（本館）	末吉町二之方2019	0986-28-8051
運動施設		
末吉栄楽公園（総合体育館）	末吉町諏訪方8478-1	0986-76-1110
末吉新地公園プール	末吉町二之方2340	0986-76-4340
大隅総合運動公園（体育館）	大隅町中之内8481	099-482-3743
財部城山総合運動公園	財部町北俣10553-2	0986-72-0611
入浴・宿泊施設		
メセナ住吉交流センター	末吉町二之方2971-1	0986-76-7898
健康ふれあい館	大隅町岩川5718-1	099-482-0080
財部温泉健康センター	財部町下財部357-1	0986-72-3553

観光施設	住所	電話
花房峡憩いの森	末吉町南之郷11391-1	0986-78-1100
大川原峡キャンプ場	財部町下財部6472	0986-74-2555
道の駅		
道の駅すえよし（四季祭市場）	末吉町深川11051-1	0986-79-1900
道の駅おすみ弥五郎伝説の里	大隅町岩川5718-1	099-482-5666
道の駅たからべ（きらら館）	財部町南俣17-1	0986-28-5666
保健福祉施設		
曾於市社会福祉協議会本所（財部）	財部町南俣504-1	0986-72-0460
曾於市社会福祉協議会大隅支所	大隅町岩川5718-1	099-482-3013
曾於市社会福祉協議会末吉支所	末吉町二之方2342-2	0986-76-2224
曾於市子育て支援センター	末吉町二之方2342-2	0986-76-6565
そお生いき健康センター	末吉町二之方2342-2	0986-76-5353
曾於市養護老人ホーム清寿園	末吉町二之方3990-3	0986-76-0258
その他の施設		
曾於警察署	大隅町中之内8951	099-482-0110
末吉交番	末吉町本町2-13-1	0986-76-1162
財部交番	財部町南俣159-3	0986-72-2510
大隅曾於地区消防組合	大隅町岩川5950	099-482-0119
財部消防分署	財部町南俣529-1	0986-72-0119
曾於市クリーンセンター	末吉町二之方5417-10	0986-76-6766
曾於市有機センター	末吉町南之郷5641-8	0986-28-8440
末吉花と緑の供給センター	末吉町南之郷5641-8	0986-76-7347
消費生活センター（市役所商工観光課内）	末吉町二之方1980	0986-76-8823

市民の声を大切にしながら
元気で活力ある
曾於市を目指します。

曾於市長 **五位塚 剛**



発刊にあたり

曾於市は、自然豊かな大地に、畜産を中心とする農業のまちです。

現在、高齢化による人口減少は厳しいものがありますが、若者が曾於市にＵターンされ、農業や商工業に従事する方々が増えてきています。この方々への子育て支援を更に強化します。

農業においても、農業公社を設立し曾於市の広大な土地と自然を生かし、支援基盤を作ります。

また、観光地づくりでは、大川原峡キャンプ場整備とＪＲを活用し財部駅前の屋台村構想で地域活性化を進めます。

ふるさと納税につきましては、曾於市の特産品を全国にＰＲできる素晴らしい制度でありますので、今後も積極的に取り組んで参ります。

曾於市は素晴らしい人材がたくさんおられます。

市民と一緒に元気で活力あるまちづくりを進めて参りますので、皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

鹿児島県曽於市勢要覧【2022年版】

発行：曽於市役所 〒899-8692 鹿児島県曽於市末吉町二之方1980番地 編集：企画課 TEL0986-76-1111(代) FAX0986-76-1122(代)
URL <http://www.city.soo.kagoshima.jp> E-mail kikaku@city.soo.lg.jp